海 Chevron Thailand／Chevron 2010 Installation Project

11月

海 日本鋼構造協会協会賞を共同企業体として受賞「羽田空港D滑走路／世界初となる鋼製ジャケットによる桟橋式空港の整備」

オーストラリア／パースに営業・実行支援拠点として《Nippon Steel Engineering (Australia) Pty Ltd》を設立

12月

鉄 新日本製鐵(株)／君津製鉄所 熱風炉補修

工 石油資源開発(株)／勇払LNGプラント BOG再液化設備

1月

鉄 住友金属工業(株)／鹿島 CDQ

建 SECカーボン(株)／京都工場増設工事

パ 西部ガス(株)／若松ラインA工区建設工事

3月

技環 ミカン搾汁残さを原料としたバイオエタノール実証プラント設備設置

コラム ポンジュースから燃料!?

(株)えひめ飲料のミカンジュース製造過程で発生する脱汁液を100トン/日処理し、5kℓのバイオエタノールを製造。工場内のボイラ燃料として利用します。これにより1日に6.4トンのCO_2排出を削減することを実証。

環 松江市／ごみ処理施設

環 岩手沿岸南部広域環境組合／ごみ処理施設

建 日本貨物航空(株)整備ラインハンガーが千葉県建築文化賞(環境に配慮した建物の部)を受賞

凡例

建 建築・鋼構造事業部
鉄 製鉄プラント事業部
技 技術開発研究所
環 環境ソリューション事業部
開 事業開発センター
エ エネルギー事業部
パ 日鉄パイプライン(NSPL)
海 海洋事業部
ブ 日鉄トピーブリッジ(NTB)

※プロジェクトはすべて完工時で記載しております。
※略称表記：NSEC＝新日鉄エンジニアリング(株)
NSES＝日鉄環境プラントソリューションズ(株)

12月 December

(計5回、364社・419名参加)

コンプライアンス意識調査、内部統制に関するe-learning

11/17 品質事例発表会・講演会

玉川大学 教授／大藤正氏
(品質月間委員会委員長)

11/20

四万十川の森林保全(NSES)

高知県主催「協働の森づくり事業」に2年連続で参加。

12/1~1/15

年末年始労働災害防止強調期間

12/1 ワークライフバランス講演会

(株)東レ経営研究所 特別顧問／佐々木常夫氏

1月 January

12/6 橋アート現場見学会 (NTB)

社会貢献活動に関するアンケート

3Wの4つの企画案について、社員の意見や要望を募集。

12/15 独占禁止法に関する講演会

1/8 ひびき風力発電所を環境大臣が視察

情報セキュリティe-learning

2月 February

3/10 リアル・ハイジ・ブランコ現場見学会 (NTB)

刈谷境橋現場の見学会にて、「ハイジのブランコを見てみたい」という子供たちの夢を叶えました。

CSR基本方針の制定(4/1~)

安全/品質/コンプライアンス/環境/調達の基本方針を制定・公開

育児・介護関連制度の改訂 (4/1~)

女性社員による育児コミュニティーの答申を受け、より両立しやすい制度へと改訂。

3月 March

11/27 東京グリーンシップアクション

6万㎡ 企業・NPOと行政が連携の上で、東京に残された山地の森林や丘陵部の里山、市街地の雑木林などを保全していく活動です。新日鉄エンジグループからは家族を含む29名が参加。NPO法人《花咲き村》のご指導のもと、日野市に広がる約6万㎡の「東豊田緑地保全地域」で作業をおこないました。草刈りや間伐が進むにつれ、日当たりや風通しが見る見るよくなるさまに、疲れも吹き飛びます。秋晴れの下、葉っぱを使ったアートや竹鉄砲づくりなどのプログラムで、子供たちも大喜びでした。

12/8・16

高校生職場見学受け入れ

17歳 長崎県立長崎南高校の2年生6名と、大分県立高田高校の2年生10名が本社を来訪。将来のキャリア形成のために会社や仕事の紹介を熱心に聞いていました。

2月 オフィスビル省エネ診断

マイナス7% 改正省エネ法に対応し、『エネルギー管理基本規程』に沿った組織的な省エネ活動を12月より開始。本社では昼休み一斉消灯などに着手しました。また、中長期的な計画を推進するために、専門機関である《(財)省エネルギーセンター》に診断を依頼。照明適正化などの実施により、平成26年度末で約7%のエネルギー使用量削減（対H21FY実積値）可の提案を受けました。

3/7~25

高専生海外インターンシップをTNSが受け入れ

3通の手紙 (独)国立高等専門学校機構の実施するプログラムに協力し、タイの現地法人《TNS》のバンパコン・ヤードにて、高専生3名の受け入れをおこないました。全体講義のあと、プロジェクトマネジメント、コンストラクション、鋼構造の部署にそれぞれ配属。図面や解析、工程表などが、建設中の巨大プラットフォームでどう展開されているかを自分たちの目で確認したり、《TNS》のコア技術である溶接も体験しました。帰国後、コーディネータを務めたCSR室に、3人から届いた手紙には、いかに有意義な体験だったかが、びっしりと書かれていました。

※TNS = Thai Nippon Steel Engineering & Construction Corp., Ltd.

3/17~ 東日本大震災募金開始

¥14,607,100 未曾有の大震災に見舞われた地域の被災者のために、私たちができることはなんだろう？ ボランティア休暇などを整備する一方で、すぐにできることとして、募金活動を開始しました。窓口として利用したのが《Just Giving》というオンラインによるチャリティプラットフォーム。新日鉄エンジの専用ページに688組（個人・グループ）から寄せられた総額は14,607,100円(5月末現在)、これからは募金以外にも、私たちにできることを考えていきます。

企業情報

※このデータは2011年3月末のものですが、「安全報告」のみ2010年1月～12月のデータとなります。
※「連結」と表記のあるもの以外はすべて「単独」のデータとなります。

財務報告 (連結)

- 受注高 …… 3,343億円 (国内61%・海外39%)
- 売上高 …… 2,549億円 (国内79%・海外21%)
- 経常利益 …… 148億円
- 総資産 …… 2,205億円
- 売上高経常利益率 (ROS) …… 5.8%

環境報告

- オフィス
  - エネルギー使用量 …… 約53,000kℓ (原油換算)
  - 温室効果ガス(CO_2)算定排出量 …… 約8,300トン
- 発電所等 現場
  - 産業廃棄物の排出量 …… 約54,000トン

安全報告

- 安全成績 — 度数率 (休業1日以上) …… 0.10 (国内連結0.26)

労働報告

- 社員数 …… 1,323名 (男1,174名・女149名)・3,601名 (連結)
- 2011年度新卒採用数 …… 40名 (男30名・女10名)
- 平均年齢 …… 44.5歳 (男45歳・女40.6歳)
- 平均勤続年数 …… 19.0年 (男19.3年・女17.1年)
- 離職率 …… 1.6% (2008~2010年度新入社員)
- 障がい者雇用率 …… 1.8%
- 育児休暇取得者数 …… 男1名・女5名

社員満足度調査 (抜粋)

※5ポイント満点での評価 ( )内は他社平均

【仕事】仕事での充実感	今の仕事にやりがいを感じている	3.76pt (3.54pt)
【職場】職場への満足感	今の職場で仕事をすることが出来て良かったと思う	3.83pt (3.77pt)
【上司】上司への満足感	今の上司は尊敬できる	3.80pt (3.64pt)
【会社】会社へのロイヤルティ	この会社の一員であることに誇りを持っている	4.03pt (3.76pt)
【WLB】仕事の負担感	仕事が忙しすぎて、ほとんど仕事だけの生活になってしまっている	2.93pt (2.89pt)

新日鉄エンジニアリング株式会社

戦略企画センター 経営企画部 CSR室／TEL03-6665-2307 2011年7月1日発行

※このCSR報告書は、2010年4月1日～2011年3月31日(2010年度)の活動を記載しておりますが、一部それ以前からの取り組みや直近の活動も含みます。

Printed in FUKUSHIMA

このCSR報告書の印刷加工にあたっては、福島市の印刷会社にご協力いただきました。また、環境に有害な廃液を出さない「水なし印刷」を採用しています。